

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成23年7月19日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. ドリームチームが文部科学省で夢を語ります！
2. 理学部地球環境学科が JABEE に認定
3. 新発見！松尾山観音院の勢至菩薩は平安仏
4. 特別プロジェクト「井上ひさしの東北」スタート

### お 知 ら せ

1. 山形大学オープンキャンパス2011『START!!「なりたい自分」への確かな一歩』
2. 工学部『科学フェスティバル in よねざわ2011』
3. 国際事業化研究センター『地域ものづくりシニアインストラクター

養成スクール開講式・記念講演会』

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成23年8月9日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成23年7月19日

山形大学

## ドリームチームが文部科学省で夢を語ります！

有機エレクトロニクス・ドリームチームの城戸教授、時任教授が文部科学省でラウンジフォーラムを開催します。  
文部科学省と山形大学の、初めての共同イベントです。

日時：平成23年7月21日（木）13:00～16:00

場所：文部科学省「情報ひろば ラウンジ」

（東京都千代田区霞が関3-2-2 旧文部省庁舎1階）

対象：自由参加（当日、会場にお越しください。）

プログラム：

13:00～ 結城学長 挨拶・現況報告

13:10～ 城戸教授講演「有機EL：教育、研究、そして産業化」

14:00～ 時任教授講演「有機トランジスタ研究の最新動向と将来展望」

15:00～ 3F「情報ひろば 展示室」の展示説明

山形大学は、平成23年7月～9月の3ヶ月間『地域に根ざし世界をめざす有機エレクトロニクス～山形大学の挑戦 グリーンイノベーションを目指して～』をテーマに、文部科学省「情報ひろば」において企画展示を実施しています。

展示公開に伴い、有機エレクトロニクス・ドリームチームの城戸・時任両教授が「情報ひろば ラウンジ」において、有機エレクトロニクスの「これまで～いま～これから」をわかりやすく紹介いたします。

※「文部科学省 情報ひろば」とは？

「情報ひろば」は文部科学省の今と昔をテーマとした展示・イベント空間です。幅広い文部科学省の取組について親しんでいただくことを目的としています。

また、「情報ひろば」がある旧文部省庁舎は霞ヶ関官庁街の震災復興建築の好例として登録有形文化財に登録されています。

（お問い合わせ）

山形大学総務部広報室

（TEL）023-628-4005

山形大学理工学研究科  
城戸 淳二 卓越研究教授

山形大学理工学研究科  
時任 静士 卓越研究教授

文部科学省「情報ひろば」ラウンジフォーラム for 山形大学

# 有機エレクトロニクス ドリームチームの夢

有機エレクトロニクス研究の「これまで～いま～これから」

◆開催日時◆ 平成23年 **7月21日(木)** 13:00~16:00

◆開催場所◆ 文部科学省「情報ひろば ラウンジ」  
(東京都千代田区霞が関3-2-2 旧文部省庁舎1階)

◆講師◆ 山形大学大学院理工学研究科 <sup>きど じゅんじ</sup> 城戸 淳二 卓越研究教授  
山形大学大学院理工学研究科 <sup>ときとう しずお</sup> 時任 静士 卓越研究教授

## ◆プログラム◆

13:00~13:10 結城学長 挨拶・現況報告

13:10~14:00 城戸教授 講演「有機EL:教育、研究、そして産業化」

14:00~14:50 時任教授 講演「有機トランジスタ研究の最新動向と将来展望」

15:00~16:00 3F「情報ひろば」の展示説明

◆参加方法◆ 自由参加(当日、会場にお越しください)



文部科学省

主催 ◆ 文部科学省、山形大学

お問合せ ◆ 文部科学省大臣官房総務課 広報室事業第二係 TEL:03-6734-2170

山形大学 総務部広報室 TEL:023-628-4005



山形大学

平成23年7月19日  
山形大学

## 理学部地球環境学科がJABEEに認定

理学部地球環境学科がJABEE認定基準に適合する技術者教育プログラムであると認定されました。

理学部地球環境学科は、日本技術者教育認定機構（JABEE）により平成23年5月16日付けでJABEE認定基準に適合する技術者教育プログラムであると認定されました。認定期間は平成21年度から6年間です。

JABEE認定されたことにより、地球環境学科を卒業生には次の利点が生じます。

- ①ワシントンアコード認定大学卒業生と同程度の学業レベルを有していると認定され、国際的に通用する技術者として扱われます。
- ②国家資格である「技術士」の第1次試験が免除されます。
- ③「修習技術者」の資格が与えられ、申請によって「技術士補」として登録することができます。

認定審査では、学習・教育目標、学習・教育の量、教育手段、教育環境、学習・教育目標の達成、教育改善の現状や取り組みがJABEEの基準を満たしているかどうかを綿密に検証されます。

工学部の学科・コースに続いて理学部の学科も認定されたことは、山形大学が水準の高い教育を行っていることの表れです。

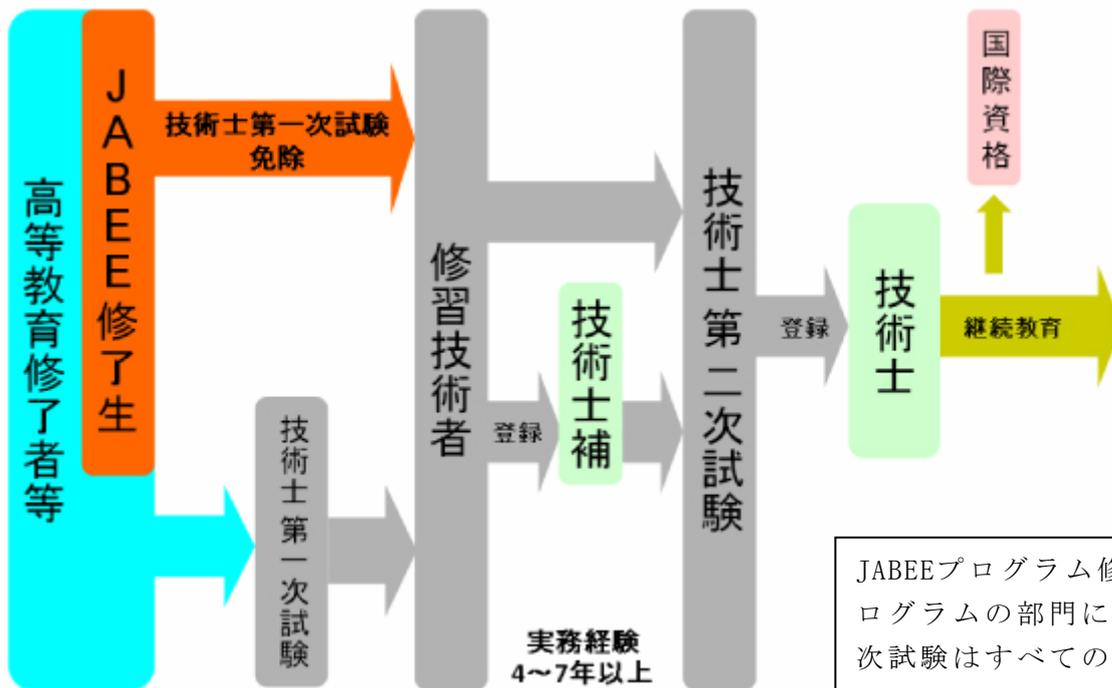
※JABEE:日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education）の頭文字をとったもので、大学などの高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが社会的な要求や国際的に通用する水準を満たしているかどうかを評価・認定するために、平成11年11月に設立されました。認定審査は平成13年度から開始されています。

（お問い合わせ）

理学部地球環境学科

JABEE認定プログラム責任者 長谷見晶子

（TEL）023-628-4651



JABEEプログラム修了生は、修了プログラムの部門にかかわらず、第二次試験はすべての技術部門を受験することができます。  
 (JABEEホームページより)

平成23年7月19日  
山形大学

## 新発見！松尾山観音院の勢至菩薩は平安仏

### 文理融合の成果！

人文学部 松尾教授の調査と高感度加速器質量分析センター  
門叶センター長の測定により、平安仏が発見されました。

人文学部 松尾剛次 教授が開講する宗教史演習では、「最上33観音巡礼寺院」のフィールド・ワークの一環として、平成22年6月13日と同年6月21日の2度、松尾山蔵王寺観音院の調査を行ないました。

松尾山蔵王寺観音院は、山形市蔵王半郷にあり、最上33観音霊場の第9番札所であり、和銅1（708）年に行基菩薩が作ったという十一面観音菩薩像と勢至菩薩像が伝来しています。

伝行基作の十一面観音菩薩像（高さ326cm）と勢至菩薩像（高さ304cm）は、共に3mを超える巨仏であります。

2体の菩薩像は、『山形市の文化財』によれば、いずれもかつらの1木造りで、十一世紀のものとされる吉祥院（山形市、県指定文化財）の2体の木造菩薩形立像とよく似ており、観音院の十一面観音菩薩像と勢至菩薩像は、地方仏師の作であると考えられていました。

今回の調査、特に、6月13日の調査では、勢至菩薩像の下に落ちていた木片くずを許可を得て取得し、高感度加速器質量分析センターの門叶冬樹センター長に依頼して、山形大学総合研究所に設置された加速器質量分析（AMS）による年代測定を実施することができました。

その結果、98%の確率で1,033～1,133年の木であると判明しました。行基菩薩が作ったという伝来は間違いであるが、平安仏であることはほぼ確定したと言えます。

傷みが激しいので、早く国の重要文化財指定を受け、保存修理されることが望まれます。

（お問い合わせ）

人文学部人間文化学科 松尾剛次 教授

（TEL）023-628-4736



平成23年7月19日  
山形大学

## 特別プロジェクト「井上ひさしの東北」スタート

作家・劇作家 井上ひさしさんの作品と発言をとおして東北の「これから」を考えるプロジェクトを実施いたします。

昨年4月、山形県川西町出身の作家・劇作家井上ひさしさんが惜しまれつつ世を去りました。

井上さんは東北を主題にした作品を数多く執筆し、川西町や仙台市などを拠点に東北の地で多彩な活動を行い、山形そして東北をこよなく愛し、日本の、世界の中の東北のあり方を世に問い続けました。

山形大学では、井上ひさしさんの膨大な作品群や偉大な活動をさまざまな角度から取り上げ、東北への思いを明らかにし、そこから東北に生きていく私たちの指針を得たい、そんな思いをもって、このプロジェクトをスタートいたします。

プロジェクトの期間は、本年度から3年間です。

本プロジェクトは、次の事業を柱に最終年度の平成25年度には、報告書『井上ひさしの東北』を刊行いたします。

1. 高校生朗読コンクール「井上ひさしー いま、言葉を東北の灯に」
2. 公開講座「井上ひさしの世界」
3. 「ボローニャ研究会」を開催

趣旨：井上ひさし『ボローニャ紀行』を題材に、井上さんが高く評価したイタリアの地方都市ボローニャの都市作りについて学び、山形、さらに震災後の東北の街作りについて議論していきます。

4. 遅筆堂文庫蔵書の総合的調査
5. 高大連携・地域交流演劇ワークショップ「井上ひさしの宇宙」の開催(平成24年度)  
趣旨：山形・東北の高校生・大学生の交流の場として、井上ひさしの演劇世界を体験するワークショップを川西町フレンドリープラザを会場に実施し、発表会を地域に公開します。

実施にあたっては遅筆堂文庫(川西町)・弦地域文化支援財団(シベールアリーナ・遅筆堂文庫山形館)をはじめとする井上さんゆかりの機関、大学コンソーシアムやまがた加盟の県内の大学、東北地方の大学、さらに県民各位の協力を仰いでまいります。

(お問い合わせ)

基盤教育院 教授 山本 陽史

(TEL) 090-6132-1198

E-mail: yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

# プレス通知資料（概要）

平成23年7月19日  
山形大学

## 1. 山形大学オープンキャンパス2011『START!!「なりたい自分」への確かな一歩』

(概要) 山形大学のことをより詳しく知っていただくため、各学部(学科)概要説明や、模擬講義、体験授業、相談コーナー等を行います。

来場者には、山形大学オリジナルグッズを差し上げます。

開催日:

- 飯田キャンパス(医学部) :平成23年7月29日(金)
- 小白川キャンパス(人文学部、地域教育文化学部、理学部)  
:平成23年7月30日(土)
- 米沢キャンパス(工学部) :平成23年8月 5日(金)
- 鶴岡キャンパス(農学部) :平成23年8月 6日(土)

プログラム:

- ・各学部(学科)概要説明 ・施設、研究室見学 ・模擬講義、体験授業
- ・なんでも相談コーナー ・在学生相談コーナー ・各種資料配付 等

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学エンrollment・マネジメント部政策課(EM担当)  
(TEL)023-628-4063

## 2. 工学部『科学フェスティバル in よねざわ2011』

(概要) 次の世代を担う地域の子どもたちに、科学の不思議や魅力に触れてもらい、おもしろさを感じてもらうために「科学フェスティバル」を開催します。

科学は、教室で習うことだけではありません。自分で外に出て「不思議を見つけ出し、なぜだろうと考えて、実際に試してみる」ことが「科学」です。科学フェスティバルでは、様々な科学を体験できるスペースを用意し、「みる」「きく」「あじわう」「さわる」「におう」など、5つの感覚をたくさん使って科学の世界を体験してもらいます。

親子で一緒にお楽しみください。

日時:平成23年7月30日(土)~31日(日) 10:00~16:00  
場所:山形大学工学部4号館教室(米沢市・工学部キャンパス)  
対象:小学生・中学生(事前申込は不要です。) 無料

問い合わせ:科学フェスティバル実行委員会総務担当(山形大学工学部内)  
(TEL)0238-26-3002・3005

### 3. 国際事業化研究センター『地域ものづくりシニアインストラクター

#### 養成スクール開講式・記念講演会』

(概要) 米沢地域は、近年の経済不況の影響や、経営者の世代交代といった様々なビジネス環境の変化に直面しています。これは当該地域に限るものではありません、

こうした課題の解決に向け、このたび山形大学大学院 MOT コースのノウハウ・講師陣に、東京大学ものづくり経営研究センターなどの多彩な講師陣を加えて『地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール』を開校します。

その開校を記念して、開校式・記念講演会を開催いたします

日 時:平成23年8月1日(月) 13:30~15:30

場 所:山形大学工学部百周年記念会館(米沢市・工学部キャンパス)

対 象:中小企業経営者・幹部、支援機関担当者等 先着30名 参加費・無料

問い合わせ:山形大学国際事業化研究センター 阿部、佐藤

(TEL)0238-26-3409

### 4. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント

当日の取材をよろしくお願いいたします。

#### ○山形大学『新入生保護者の皆さまと山形大学との交流会』

日 時:平成23年7月23日(土) 14:00~17:40

場 所:山形大学基盤教育2号館2階講義室(山形市・小白川キャンパス)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学エンrollment・マネジメント部 校友会事務局

(TEL)023-628-4842

#### ○大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』

日 時:平成23年7月20日(水)、27日(水)、8月3日(水) 18:30~19:30

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

#### ○高校生朗読コンクール「井上ひさしーいま、言葉を東北の灯に」

予 選:応募締切7月22日(金)消印有効

本 選:日 時)平成23年9月3日(土)13:00~17:00

場 所:シベールアリーナ(山形市蔵王松ヶ丘 2-1-3)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学渉外部社会連携・図書・情報課 図書担当

(TEL) 023-628-4016

## ○大学コンソーシアムやまがた『合同企業説明会』

日 時:平成23年7月28日(木) 12:00~16:00

場 所:山形テルサ(アプローズ)

対 象:・コンソーシアム加盟の全機関の平成24年3月卒業予定学生

・卒業後1年以内(平成23年3月以降)の卒業学生についても対象学生とする。

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

## ○理学部『小さな科学者・体験学習会』

### 【光の不思議】

日 時:平成23年7月24日(日) 13:30~15:30

場 所:山形県産業科学館4階発明工房(山形市城南町 霞城セントラル内低層棟)

### 【親子で体験! バイオロジー9】

日 時:平成23年7月31日(日) 13:00~16:00

場 所:山形大学SCITAセンター(山形市:小白川キャンパス)

### 【わくわく化学実験ランド】

日 時:平成23年8月6日(土) 10:00~12:00

場 所:山形大学SCITAセンター(山形市:小白川キャンパス)

### 【七夕に望遠鏡を作って月を観よう】

日 時:平成23年8月6日(土) 18:00~20:30

場 所:山形県産業科学館4階発明工房(山形市城南町 霞城セントラル内低層棟)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス理学部事務室

(TEL)023-628-4505

START!!

「なりたい自分」への確かな一歩



つながる絆 踏み出す一歩

# YAMAGATA UNIV. OPEN CAMPUS'11

## 【山形大学オープンキャンパス 2011】

7月29日(金)

飯田キャンパス(山形市内)

医学部

医学科 10:00~12:30(受付は9:30から)

医学科は体験授業(1日医学生)も  
開講します。 13:30~15:40

看護学科 14:00~16:30(受付は13:20から)  
※看護学科棟の施設見学・演習体験は13:00から参加可能です。

7月30日(土)

小白川キャンパス(山形市内)

(受付は9:00から)

人文学部 9:30~16:00

地域教育文化学部 9:30~16:30

理学部 9:30~16:00

工学部・農学部の相談ブースも設置します。  
9:30~16:30

8月5日(金)

米沢キャンパス(米沢市内)

工学部

9:30~16:30(受付は9:00から)

「バイオ化学工学科公開講座」及び  
「AO入試II説明会」を同時開催します。

8月6日(土)

鶴岡キャンパス(鶴岡市内)

農学部

10:40~16:00(受付は9:30から)

◎各キャンパス“最寄の駅”から無料シャトルバスを運行いたしますのでご利用ください。(小白川キャンパス—山形駅、飯田キャンパス—山形駅、米沢キャンパス—米沢駅、鶴岡キャンパス—鶴岡駅)

◎小白川キャンパス(7/30開催)に自家用車でこられる場合は、構内に駐車スペースがありませんので「山形県庁駐車場」をご利用ください。山形県庁から小白川キャンパスまでは無料シャトルバスを運行いたします。

詳しくは山形大学ホームページをご覧ください。 <http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>

事前申込が必要です。山形大学ホームページが携帯サイトから申込ください。(原則として予約制ですが、当日の参加も歓迎します。)

◎携帯サイトからの申込はコチラ➔



# 地域ものづくりシニアインストラクター 養成スクール開校式・記念講演の御案内

米沢地域は多くの工場・関連会社が集中する東北地方を代表する一大産業集積地として発展しています。しかし、近年の経済不況の影響や、経営者の世代交代といった様々なビジネス環境の変化に、域内産業を支える多くの製造事業者が直面しています。これは当該地域に限るものではありません、

こうした課題の解決に向け、このたび山形大学大学院MOTコースのノウハウ・講師陣に、東京大学ものづくり経営研究センターなどの多彩な講師陣を加えた指導者養成のためのカリキュラムを受講することで、地域のものづくり企業の現場改善等の指導者として活躍出来る「インストラクター」を養成する『地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール』を開校します。

その開校を記念いたしまして、開校式・記念講演を開催いたしますので、御参加いただき、さらなる御発展への一助とされますよう御案内申し上げます。

- 開催日時：平成23年8月1日(月)13:30～15:30
- 開催場所：山形大学工学部100周年記念会館(山形県米沢市城南4-3-16)
- 定員：30名(先着順)
- 対象：中小企業経営者・幹部 支援機関等担当者等
- 主催：山形大学国際事業化研究センター

**参加費無料!**

## プログラム

- 13:30～13:40 主催者等挨拶  
山形大学  
工学部長 大場 好弘  
株式会社タカハタ電子  
代表取締役 安房 毅
- 13:40～13:50 地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール開校式
- 13:50～15:30 記念講演  
東京大学大学院経済学研究科 教授  
ものづくり経営研究センター センター長  
藤本 隆宏氏
- 15:30 閉会挨拶

## 記念講演

『不況・円高・大震災を乗り越えるものづくり現場  
～インストラクター養成  
スクールの役割～』

東京大学大学院経済学研究科  
教授  
ものづくり経営研究センター  
センター長



藤本 隆宏氏

### 《概要》

ものづくり現場発の地域戦略を考える。大震災、リーマン・ショック、円高により、国内ものづくりに悲観論が蔓延しているが、日本によい現場を残すことは、企業戦略としても、地域戦略としても、産業政策としても、経済安全保障政策としても、きわめて重要である。ものづくりインストラクタースクールはその一つの突破口となりうると考える。

## <事務局:お申込・お問合せ>

山形大学国際事業化研究センター(阿部、佐藤)

〒992-8510 山形県米沢市城南4-3-16

TEL:0238-26-3483

FAX:0238-26-3409

E-mail:mono-info@yz.yamagata-u.ac.jp

H P :<http://www.big-i.yamagata-u.ac.jp/document/2011/mono-info/mono-info-index.html>

★参加ご希望の方は、裏面の参加申込書にご記入の上、FAX又はEメールにてお申込ください。



山形大学国際事業化研究センター 行き  
FAX番号 0238-26-3409(担当:阿部、佐藤)



下記のとおり「地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール開校式・記念講演」に参加申込します。

所属名 \_\_\_\_\_

住所 (〒 - ) \_\_\_\_\_

参加者名(役職) \_\_\_\_\_

参加者名(役職) \_\_\_\_\_

参加者名(役職) \_\_\_\_\_

T E L \_\_\_\_\_ F A X \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

### 申込方法

本申込書に必要事項を記載のうえ、平成23年7月22日(金)までファックス又はEメールで申込み願います。

なお、会場には駐車スペースが限られますので、なるべく、公共交通機関等を御利用くださるようお願いいたします。

#### 《申込先》

山形大学国際事業化研究センター(阿部、佐藤)

TEL 0238-26-3483

FAX 0238-26-3409

E-mail: mono-info@yz.yamagata-u.ac.jp

★申込書に記入いただいた個人情報は、本講演に係る参加者の確認のために使用し、その他の目的の為に使用する事はありません。

お申込み締切日 : 平成23年7月22日(金)

この交流会は、保護者相互、保護者と教職員との親睦・交流を深めるとともに、保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育研究内容等について、理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。

保護者の皆さまのご参加をお待ちしております。

# 新入生保護者の皆さまと 山形大学との交流会

平成23年

7/23 土

開催時間：14:00～17:40

## 実施概要

### 《スケジュール》

- 14:00～14:30 学長あいさつ、大学概況説明等  
14:30～15:00 「山形大学の『基盤教育』がめざすもの」  
山形大学基盤教育実施会議議長 須賀 一好  
15:00～15:45 「放射線と健康について」  
山形大学医学部附属病院がん臨床センター長 根本 建二  
16:10～17:40 懇談会 ※懇談会は軽食と飲み物(アルコール類有)の立食形式で行います。

《対象》 平成23年度新入生の保護者の方々

《申込方法》 裏面に記載のとおり、E-mail又はFAXで申込み願います。

- 《その他》 ①懇談会は、お一人様1,000円の会費とし、当日受付で徴収させていただきます。  
②JR山形駅より大学まで、無料送迎バス等を運行いたしますので、利用される方は13時30分まで、JR山形駅前の「ゆうキャンパス・ステーション」(裏面参照)までお集まりください。また、自動車等を利用する方のために、大学キャンパス内に駐車スペースをご用意いたします。

## 会場

山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館2階講義室

## お問合せ先

山形大学エンrollment・マネジメント部 校友会事務局  
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 TEL:023-628-4867  
FAX:023-628-4185

E-mailからのお問合せは、下記アドレス又はQRコードよりどうぞ

[ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)



# — お 申 込 み 書 —

お申込みは、7月7日(木)までに、E-mail又はFAXでお願いいたします。  
 なお、E-mailの場合は、下記の全項目を入力の上、送信願います。

<b>【お申込み書】</b>		<b>FAX:023-628-4185</b>		<b>E-mail:ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp</b>	
氏名	ふりがな	同伴者氏名	計( )名	ご出席項目 <input checked="" type="checkbox"/>	
学生氏名 (学部)	( ) (学部)			<input type="checkbox"/> 講演会と懇談会	
住所	〒 -			<input type="checkbox"/> 講演会のみ	
電話番号	- -			<input type="checkbox"/> 懇談会のみ	
7月23日(土)の無料送迎バス利用、駐車場利用等について					
<input type="checkbox"/>	無料送迎バス利用	山形駅(13:30)	→	大 学( )名	
<input type="checkbox"/>	//	大 学(講演会終了後16:00頃)	→	山形駅( )名	
<input type="checkbox"/>	//	大 学(交流会終了後17:45頃)	→	山形駅( )名	
<input type="checkbox"/>	自動車利用(駐車場利用)				
<input type="checkbox"/>	その他(徒歩、タクシー等)				

※上記情報については、他の用途に転用することはありません。

## <無料送迎バス等利用 集合時間>

日時:7月23日(土) 13時30分

場所:ゆうキャンパス・ステーション

※ゆうキャンパス・ステーションは山形大学を含む13の山形県内の大学等の集まりの「コンソーシアムやまがた」が、山形駅前に各大学等の学生交流及び地域交流を目的に設置しました。山形大学をはじめ各大学等のパネル・資料等を展示しておりますので、是非ご覧ください。

## ゆうキャンパス・ステーション

山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階  
 TEL.023-628-4842



# やまがた夜話

テーマ 山形の魅力再発見 **新山形学**～歴史編～

7月13日(水)

18:30~19:30

「最上義光と“北の関ヶ原”ー出羽合戦ー」

伊藤 清郎 氏 (山形大学地域教育文化学部・教授)

7月20日(水)

18:30~19:30

「変わりつつある庄内地域史研究  
～ワツパ騒動と山居倉庫～」

三原 容子 氏 (東北公益文科大学公益学部・教授)

7月27日(水)

18:30~19:30

「村山地方を中心とした特色ある民俗文化  
ー主に庄内地方との比較をつうじてー」

菊地 和博 氏 (東北文教大学短期大学部  
総合文化学科長・教授)

8月 3日(水)

18:30~19:30

『置賜地方の紀行文芸「中仙道中旅寝の夢」を読む  
～幕末米沢藩士が見た中仙道』

小林 文雄 氏 (米沢女子短期大学日本史学科・准教授)

会場 ゆうキャンパス・ステーション  
(山形むらさきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分。

主催 大学コンソーシアムやまがた

お申込 電話又は、チラシ裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メール等で下記宛お申し込みください。

対象 高校生・学生・一般市民

**入場無料** 定員:50名



お申込み・お問合せ



大学コンソーシアムやまがた  
ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階  
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820  
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

～スマイル・トレード10%支援～



# やまがた夜話

山形学～歴史編～

## 参加申込書

必要事項を明記の上、下記宛 FAX・郵送または E-mail にてお申し込み下さい。  
みなさんのご参加をお待ちしております。

申込締切日：それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加日を○で囲んでください。
	平成23年 7月 13日(水) 講師：伊藤 清郎 氏
	平成23年 7月 20日(水) 講師：三原 容子 氏
	平成23年 7月 27日(水) 講師：菊地 和博 氏
平成23年 8月 3日(水) 講師：小林 文雄 氏	
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	学生の方は学校名を記入

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。  
この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に  
使用するとともに、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

お申込み・お問合せ先

 大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学特別プロジェクト 井上ひさしの東北

## 第四回山形大学高校生朗読コンクール

井上ひさしー いま、言葉を東北の灯に

# 出場者募集

主催) 国立大学法人 山形大学 共催) 公益財団法人 弦地域文化支援財団

【課題】 井上ひさし著 「イソップ株式会社」

【予選】 応募締切7月22日(金) 消印有効 (応募要項は裏面)

【本選】 日時) 平成23年9月3日(土) 13:00~17:00

会場) シベールアリーナ (〒990-2338 山形市 蔵王松ヶ丘二丁目1番3号)

山形大学は、9月3日(土)に弦地域文化支援財団と共催で、第四回高校生朗読コンクール「井上ひさしー いま、言葉を東北の灯に」を開催いたします。

高校生朗読コンクールも今年で四回目となりました。山形大学は「地域に根ざし、世界をめざす」をミッションとして、山形の地域の文化の活性化を目指してまいりました。平成19年度から特別プロジェクトとして「藤沢周平の山形」を3年計画で展開し、山形県出身の藤沢周平を通して「東北のこころ」を探りました。また、そのプロジェクトの一環として、高校生朗読コンクールを平成20、21年と開催、多数の応募をいただきました。藤沢周平プロジェクトは平成21年度で終了しましたが、平成22年度は、やはり山形県出身の作家井上ひさし氏の作品に焦点をあて、「東北のことばとこころ」をテーマとした朗読コンクールを開催いたしました。

そして今年度より、新たに

「特別プロジェクト井上ひさしの東北」をスタート、その一環として、第四回高校生朗読コンクールを開催いたします。

昨年惜しまれながら世を去った作家・劇作家井上ひさし氏は、東北を舞台にした作品を数多く執筆され、さまざまな活動を東北の地を舞台に行われ、遅筆堂文庫として本県に多数の蔵書を寄贈されるなど、山形そして東北をこよなく愛し、日本の、そして世界の中の東北のあり方を常に世に問い続けられました。

東北地方は現在未曾有の困難に直面しています。そして、今後進むべき方向は未だ明確にはなっていません。本プロジェクトは井上氏の膨大な作品群や偉大な活動をさまざまな形で振り返り、そこに込められた東北地方への思いを明らかにし、そこから東北地方に生きていく私たちの歩みを照らす指針を得たい、そんな思いをもってスタートしたいと考えております。

## 第四回山形大学高校生朗読コンクール 井上ひさしーいま、言葉を東北の灯に

### ◎予選募集要項

応募資格:東北地方在住の高校生。または、東北地方の高校に在学する高校生。

高等専門学校生は一年から三年までのみとさせていただきます。また同一高校からの応募人数制限は設けません。

予選課題:「インソップ株式会社」(以下の頁数は、中公文庫2008年発行の初版にもとづく)

80 頁最終行「今日の父のお話には」より

83 頁10 行目「教訓。ものは大切に。」まで

審査方法:テープ審査。

応募方法:上記課題を朗読録音し、下記応募受付まで送付をお願いします。

録音メディアは、MD/CD-R のいずれかとし、各メディアにも必ず氏名を明記してください。

応募締切:平成23年7月22 日(金)(当日消印有効)

○郵送の場合には封筒表面に「高校生朗読コンクール応募」と朱書してください。

○応募の際、以下の項目について記したものを同封してください。書式は自由です。

1)氏名(よみがな) 2) 性別 3) 学校名、学年 4) 自宅住所 5) 自宅電話番号

6) 携帯電話番号 7)メールアドレス

6)7)については記入しなくてもかまいません。情報については本学からの連絡のみに用い、他用途に転用することはありません。

○予選の録音メディアの費用及び郵送料は自己負担とします。

○予選で大学に送付されたメディアは返却せず、本選後録音を消去いたします。

○予選は学内の教職員で構成した審査委員会が審査を行い、結果は全応募者に8月上旬に御自宅に郵送で通知いたします(学校でとりまとめて応募いただいた場合は、学校にも結果を通知いたします)。

○予選通過者を優秀賞として表彰し本選に招待します。なお、予選通過者名は公表いたします。

○朗読の録音に伴う著作権の手続きは山形大学が一括して処理いたします。

○予選通過者は、全員本選への出場をお願いしますが、日程上、出場できない場合はご相談ください。

### ◎本選について

日時: 平成23 年9月3日(土)13:30 ~ 17:00

会場: シベールアリーナ

課題: インソップ株式会社より予選通過者それぞれに異なる部分を審査委員会が指定します。

○審査結果通知時にそれぞれの課題部分を指定します。

○作品の内容や量による審査の有利不利は起きないように審査の際に配慮します。

○文章中の地名や人名等の固有名詞の難読語に限り相談を受け付けますので、お問い合わせください。

○本選は、学内外のメンバーで構成した審査委員会が審査を行います。

○本選の上位3名を山形大学学長賞として表彰します。他に特別賞、会場賞も設ける予定です。各賞には賞状・記念品を贈呈します。

○本選は一般に公開します。一般の方の聴講受付は7月ごろ開始します(新聞等のメディアで告知します)。

応募・お問合わせ先:

山形大学渉外部社会連携・図書・情報課図書担当

〒 990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL 023-628-4016 FAX 023-628-4849

E-mail [k-tojyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:k-tojyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

山形大学特別プロジェクト 井上ひさしの東北  
第四回山形大学高校生朗読コンクール

井上ひさし

いま、言葉を

東北の灯に

山形大学は、弦地域文化支援財団と共催で、第四回高校生朗読コンクール「井上ひさし」いま、言葉を東北の灯に」を開催いたします。山形大学では平成19年度から特別プロジェクト「藤沢周平の山形」を3年計画で展開し、山形県出身の藤沢周平を通して「東北のこころ」を探りました。その一環として、高校生朗読コンクールを開催、多数の応募をいただきました。平成22年度は、やはり山形県出身の作家井上ひさし氏の作品に焦点をあて、「東北のことばとこころ」をテーマとした朗読コンクールを開催いたしました。そして今年度より、新たに「特別プロジェクト井上ひさしの東北」をスタート、その一環として、第四回高校生朗読コンクールを開催いたします。今回は山形県をはじめとする東北地方の高校生たちが集い、力一杯の朗読を披露します。東北の未来を担う若い世代への温かいご声援を賜りますよう、多くの皆様のご来場をお待ち申し上げます。

平成23年9月3日(土)

開場 13:00 開始 13:30 (終了 16:30頃)

- プログラム**
- 第1部：高校生による朗読コンクール本選  
朗読作品：井上ひさし「イソップ株式会社」より
  - 第2部：講演「井上ひさしのことばの音」



肥土貴美男 NHKアナウンサー  
1956年埼玉県秩父市出身 昭和55年NHKに入局し、北海道東北の各地で勤務、2009年より現職。主な担当番組は、「ウィークエンド東北」キャスター(総合テレビ：毎週土7:30~8:00)、「サバトセーラ東北」プロデューサー(FM：毎週土18:00~18:50)など。著書に東北・北海道の地域おこしを取材した「21みちのくロマン」(東北地域文化研究所出版)がある。

第3部：コンクール結果発表・講評・表彰式

**会場** シベールアリーナ 山形市蔵王松ヶ丘二丁目1番3号

**対象** 一般市民 定員500名(入場無料・要事前予約)

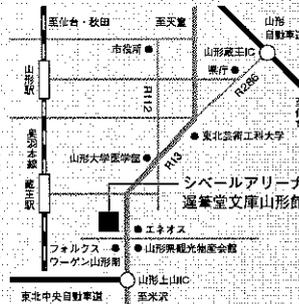
※来聴申込・お問合わせはなるべくFaxまたはE-mailでお願いします。  
来聴申込に際しては、お名前・ご住所・電話番号をお知らせください。

■来聴申込・お問合わせ先：

山形大学 渉外部 社会連携・図書・情報課  
Tel: 023-628-4016 Fax: 023-628-4849  
E-mail: k-tojyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp  
※電話によるお問合わせは、平日9:00~17:00にお願いします。

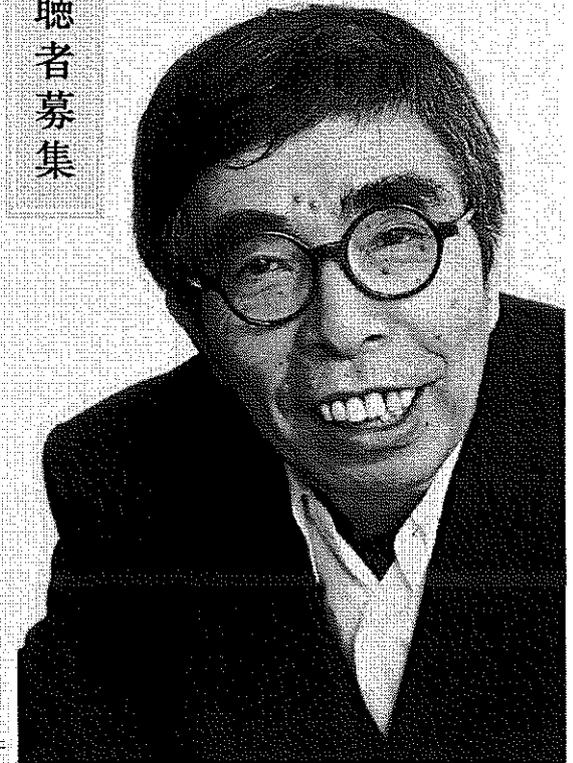
シベールアリーナ  
Tel: 023-689-1166 Fax: 023-689-1167  
※電話によるお問合わせは、月曜日を除く10:00~18:00にお願いします。

主催：山形大学  
共催：弦地域文化支援財団



写真撮影：菅合高仁

来聴者募集



第四回山形大学高校生朗読コンクール 来聴申込書

Fax: 023-628-4849

住所	〒		
ふりがな	人数	Tel :	
代表者氏名		Fax :	
		E-mail :	

# 就活

新しい自分  
ここから始まる。

## 合同企業 説明会

大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成24年3月卒業・修了  
予定学生及び卒業後1年以内（平成23年3月以降）の卒業生対象。

開催日：**2011年7月28日 木**

会場：**山形テルサ**

日程：  
■ 受付 11:30～ (3F アプローチ)  
■ 就職ガイダンス 12:00～12:45 (2F リハーサル室)  
■ 合同企業説明会 13:00～16:00 (3F アプローチ)

参加企業：山形県及び東北地方の企業

主催：大学コンソーシアムやまがた

後援：山形労働局・山形県

申込方法：7月25日(月)までに所属機関の就職支援担当課にお申し込み  
願います。参加企業については随時ホームページでお知らせし  
ます。企業の求人票は当日配付いたします。また、合同企業説  
明会についてのお問い合わせは所属機関の就職支援担当課窓口  
へお願いします。なお、既卒者の方は直接会場へお越し下さい。  
ゆうキャンパスURL(<http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>)



お問合せ



大学コンソーシアムやまがた事務局(担当:西田・石橋・小玉)  
〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階  
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

# 小さな科学者 体験学習会

主催：山形大学理学部  
後援：山形市教育委員会

## 7/24 光の不思議 (日) **参加費 無料!**

時間 13:30~15:30

場所 山形県産業科学館4F発明工房  
(山形駅西口霞城セントラルビル内)

対象 小学4年生~中学生 20名  
およびその保護者

光の  
不思議な  
性質を  
体験して  
みませんか?  
簡単な工作  
もあります

## 7/31 親子で体験! (日) バイオロジー・9 **参加費 無料!**

時間 13:00~16:00

場所 サイタ  
山形大学SCITAセンター  
(山形大学小川白川キャンパス 理学部内)

対象 小学5年生~中学生 20名  
およびその保護者

今回は  
実体顕微鏡と  
電子顕微鏡を  
使って  
身の回りの  
生き物を  
観察します

## 8/6 わくわく化学 (土) 実験ランド **参加費 無料!**

時間 10:00~12:00

場所 サイタ  
山形大学SCITAセンター  
(山形大学小川白川キャンパス 理学部内)

対象 小学4年生以上とその保護者  
親子10組

振ると  
色が変わる  
不思議な  
ボトルなど  
すごい  
化学反応を  
体験しよう!

## 8/6 セ夕に望遠鏡を (土) 作って月を観よう **参加費 500円**

時間 18:00~20:30

場所 山形県産業科学館4F発明工房  
(山形駅西口霞城セントラルビル内)

対象 小学4年生~中学生 20名  
およびその保護者

ガリレオ  
のように  
望遠鏡を  
作ってみよう!  
月面クレーター  
にビックリ!

NPO法人小さな天文学者の会との共同事業です。

**お申込締切**

平成23年  
7月20日(水)  
必着

光の不思議のみ  
7月13日(水)締切!

**お申込方法**

裏面の「参加申込書」等  
よりお申し込みください。

小さな科学者・体験学習会は、演示実験や簡単な体験型の  
実験を通して、子どもたちに科学のおもしろさ・楽しさに触れて  
もらおうと企画したものです。  
夏休みに親子で楽しくサイエンスに触れてみませんか?

2011年度  
山形大学理学部  
地域貢献事業

SCITA  
Faculty of Science  
Yamagata University

# 小さな科学者体験学習会 参加申込書

この申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでお申し込みください。

FAX. 023-628-4510

平成 年 月 日

●希望する講座(○を付けてください。) ※ 複数の講座のお申し込みも可能です。

- 7/24(日) 光の不思議
- 7/31(日) 親子で体験! バイオロジー・9
- 8/ 6(土) わくわく化学実験ランド
- 8/ 6(土) 七夕に望遠鏡を作って月を観よう

●おなまえ(ふりがな)

●年齢

男性 女性

歳

●ご住所 〒

●TEL

●FAX

●メールアドレス

●学校名

●学年

学年

●同伴する保護者のお名前(ふりがな)

●年齢

男性 女性

歳

(保護者の方にも保険に加入していただくため、記入をお願いします)

※ 参加申込み時にいただきました個人情報は、本件に関する準備・連絡以外には使用いたしません。

● ファックスをお持ちでない場合は、ハガキに参加申込書と同じ項目をご記入の上、下記申込先までお送りください。

⑤ 申込締切：平成23年7月20日(水)必着(光の不思議は7月13(水)必着)

⑤ 参加者の決定方法：お申し込みが多数の場合は、抽選になります。

残念ながら定員を上回ったため参加いただけない場合は、別途その旨をお知らせいたします。

<お申し込み先>

山形大学小白川キャンパス  
理学部事務室

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12  
TEL(FAX) 023-628-4505(4510)

